

ガーベラ

7月

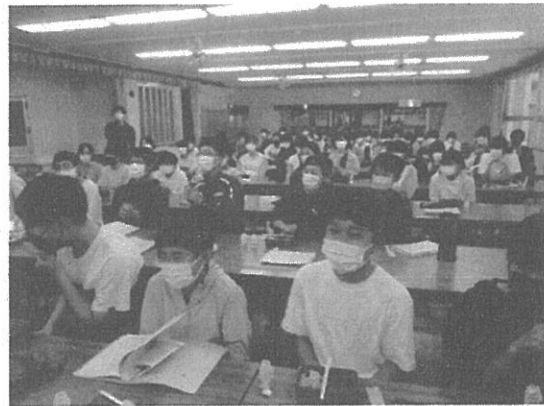
令和4年6月30日発行

第4号

6/13(月)・14(火)の2日間、稲武野外学習に行ってきました。実行委員を中心として準備を進めてきた各活動では、「自分たちで盛り上げよう。楽しもう。」といった姿が見られ、班やクラス、そして青学年の団結力をより高めることができましたと思います。

特に1日目のキャンプファイヤーでは、今年度の稲武のテーマのように、一人一人がみんなのために気持ちを燃え上がらせ、楽しむことができていました。

この2日間で深めたクラスや学年の仲間との絆を大切にして、残りの1学期を精一杯過ごしましょう。そして、これからの行事でもその力を発揮してくれることを期待しています。



「稲武野外学習を振り返って」作文紹介

「稲武野外学習を振り返って」で書いた作文を紹介します。

稲武を通して「人を頼ることも大事」だということが分かった。色々な係の仕事が重なっていて間に合うか分からない時に班の子や同じ部屋の子、隣の部屋の子までが頼むとすぐに引き受けてくれた。「こんなこと頼まれたら嫌かな。」などと考えて普段だったら言えないことも稲武では言えたので良かった。これからは、大変なとき、自分1人ではつらいときなどは友達を頼れるようにしたい。

1組

僕は、稲武を通して2つのことを学びました。1つ目は「一人よりも二人、二人よりも大人数の方がずっとずっと楽しい」ということです。例えば、バスの中で黙って待っているよりもバスレク実行委員さんのラジオを聞いた方がずっと気分が上がって楽しかった、ハイキングで、山を一人で登るよりみんなで登って疲れを分かち合った方がずっと気分が楽だったからです。他にも部屋での待ち時間や食事、キャンプファイヤーでの踊りや歌、遊びも大人数だから成功して楽しかったのかなど改めて思いました。

2つ目は「努力して頑張ってきた後に得ることができる達成感」です。僕はトーチ実行委員になったとき、上手にできるか、最後までやり切れるかなどさまざまな不安があったけど、活動していく中で、友達から教えてもらったり、話し合ったりしているとだんだんできることが増えてきて、さらには話したことがない人とも少し仲良くなれました。当日、みんなの前で無事に発表できたときは心からうれしかった、少し寂しかったけれど達成感が湧きました。この稲武を通して学んだことをこれからずっと大切にできたらと思います。

2組

稲武での生活を通して、たくさんのことを学ぶことができました。友達と協力して関わることの大切さ、自然を真に感じて、普段感じられないことなどをこの稲武で感じた。普段の学校生活と違うのでいつもあまり話さない子とも関わる機会が多かったからよりたくさんの人との信頼関係を築きあげられたと思う。この貴重な稲武の体験を生かして、これからの学校生活やそれ以外でも、みんなで協力し、「楽しい」を共有できたらいいなと思った。

3組

私は、稲武を通してみんなでお互いに協力して支え合っていくことの大切さを知りました。周りをよく見て、自分のやるべきことをし、人に言われてから気付き行動するのではなく、自分から次の予定や時間を確認してから行動できるようにすることが大事だと実感しました。これからは自分のいる意味を自分自身で見だしていけるようにしたいと思いました。

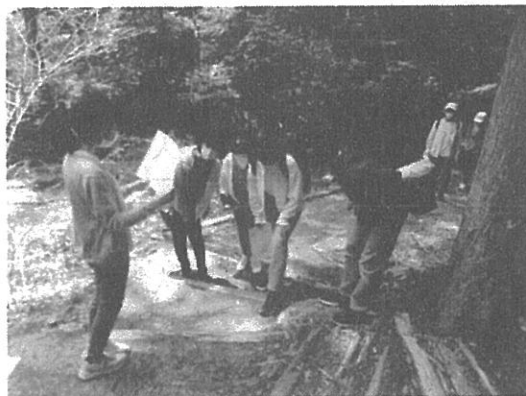
4組

稲武を通して、普段はあまり深く関わることがないクラスのみなどと話して、助け合うことができ、人と助け合うことの大切さを学ぶことができました。特に、それを実感できたのはハイキングで、自分はあまり体力がなく、運動も全然できない方なので、班員の中でも自分だけ疲労していて足を引っ張ってしまうということがありました。けれども、班員のみんなが応援してくれたり、休みを取ってくれたり、少し荷物を持ってくれたりなどして、何とか登りきることができました。これからの学校生活で、みんなに支えてもらった分、みんなを支えていきたいです。

5組

「#稲活」を目標に、仲間との絆を深めていけた。ハイキング、キャンプファイヤー、民芸教室などで普段話さない人と話せ、いつも話している人ともっと話せるようになった。ハイキングでは、班の人と一緒にクイズを解きました。キャンプファイヤーでは、レクで話さない人と話したり、笑ったり、ダンスでも話さない人と話し、教え、絆を深めることができました。民芸教室では、分からないことを友達と話し、とにかくいろいろな場面で絆を深めることができました。このことを踏まえて、これからはもっともっと色々な人と絆を深め合うことができるように、積極的に話し掛けるようにしたいです。

6組



《連絡》

稲武野外活動の準備のご協力ありがとうございました。

実際にかかった活動費は 5,494 円（内訳：バス代 2,935 円 3食あたり 2,370 円 有料道路代 189 円）でした。残金 906 円は 2 学期以降の集金に充てさせていただきます。

なお、返金がある家庭には、後日個別に行わせていただきます。

7月 行事予定

日	曜	帯	行 事	備考	ル-ム
1	金	B			2-12 12
2	土				
3	日				
4	月	集	1・2限：A帯 3～6限：B帯 生徒会あいさつ運動		2-36 12
5	火	B	生徒委員会 15:10		2-36 12
6	水	B			2-45 12
7	木	B			2-45 12
8	金	B	生徒議会 15:10		BOX
9	土				
10	日				
11	月	B	月①②③④ 個人懇談会（午後）	部活動 再登校15:30以降	×
12	火	B	火①②③④ 個人懇談会（午後）	部活動 再登校15:30以降	×
13	水	B	水①②③④ 個人懇談会（午後）	部活動 再登校15:30以降	×
14	木	B	木①②③④ 個人懇談会（午後）	部活動 再登校15:30以降	×
15	金	B	金①②⑤⑥ 個人懇談会（午後）	部活動 再登校15:30以降	×
16	土				
17	日		家庭の日		
18	月		海の日		
19	火	B	①火⑤ ②火⑥ ③学活 ④夏休み事前指導（武道場） ⑤大掃除 授業後：美化委員ワックスかけ 選挙管理委員会14:15		BOX
20	水	特	終業式	部活動 再登校13:30以降	×
21	木		夏期休業開始		

8月23日（火） 全校出校日
9月 1日（木） 2学期始業式
防災訓練（保護者引渡）